



開館5周年記念展

湖国を愛した

日本画家

中路融人

令和3年

9/4(土) - 10/31(日)

会期中の休館日

毎週月曜日(9月20日は開館)、9月21日、9月24日

入館料/大人 300円(250円)

小中学生 150円(100円)

※( )内は20名以上の団体料金

主催/東近江市近江商人博物館・中路融人記念館

後援/滋賀県、滋賀県教育委員会、京都新聞、  
中日新聞社、滋賀報知新聞社

東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

上部「伊吹山」(部分)東京オペラシティアートギャラリー/下部「風声」(部分)滋賀県立美術館

# 開館5周年記念展 湖国を愛した日本画家 中路融人

平成28年4月に開館した中路融人記念館は、今年で5周年を迎えました。文化功労者、東近江市名誉市民の中路融人は、母の故郷である神崎郡旭村木流(現東近江市五箇荘木流町)で遊び親しんだ経験が創作の原点であるとし、以降滋賀の風景を诗情あふれる豊かな筆致で表現しました。夕日が溶け込むように沈んでいく琵琶湖や白く雪化粧をした伊吹山、整然と並んだ榛の木がどこまでも続く湖北の田園——自然との対話を通して描かれた作品は、普段見過ごしてしまいがちな何気ない日常の中にある風景の尊さを伝えてくれます。

本展では、日本藝術院賞受賞作「映象」、日展文部大臣賞受賞作「輝」など、画業の節目を彩った作品をはじめ、毎年の描き初めの場所でもあった伊吹山を壮麗に描いた「伊吹山」などを出展。中路の心のふるさとであった東近江の地に、作品が「里帰り」します。



「輝」滋賀県立美術館蔵



「映象」日本藝術院蔵



「比叡聴雨」京都市美術館蔵



「冬野」個人蔵

## 関連イベント

### ●日本画を描いてみよう

9月19日(日) 13:30~15:30

東近江市内の共同アトリエSoilで活動されている藤野裕美子さんと、日本画材に触れてみましょう。

要申込

### ●対話型鑑賞イベント

10月16日(土)

滋賀県立美術館とのコラボ企画。近江商人博物館で同時開催中の「生誕120年野口謙蔵洋画展」とあわせて、出展作品鑑賞や工作をします。

要申込 協力：滋賀県立美術館

イベントの詳細や最新の情報は、当館ホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱・咳の症状など、体調不良の方はご来館をお控えください。  
また、ご来館の際にはマスクを着用し、検温や手指消毒にご協力をお願いいたします。



## 東近江市 近江商人博物館・中路融人記念館

〒529-1421 滋賀県東近江市五箇荘竜田町583番地(てんびんの里文化学習センター内)

TEL 0748-48-7101 IP 050-5802-3134 URL <https://e-omi-muse.com/omishounin-boy.html>

■開館時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■休館日／月曜日(祝日は開館)・祝日の翌日・年末年始 臨時休館あり

■入館料／大人300円(250円)小中学生150円(100円)※( )内は20名以上の団体料金

■交通機関／・JR琵琶湖線 能登川駅から近江鉄道バス「八日市駅行」で

「金堂」または「ぶらご三方よし前」下車徒歩約15分

・近江鉄道 五箇荘駅から徒歩約25分

・名神高速道路 八日市ICから車で約20分、蒲生SICから車で約25分、

湖東三山SICから車で約25分、竜王ICから車で約30分、

彦根ICから車で約40分



おしらせ 近江商人博物館・中路融人記念館は、施設修繕のため、11月4日～3月31日(予定)まで休館いたします。